

Brain Hack

腐敗國家に抗う革命家の末路



Brain Hack

腐敗国家に抗う革命家の末路

ディセプス共和国

愛
平和
平等
を唱える我が国



この国は腐っている

外民が市民に
奉仕するのは
当然であろう

レイネになにを
しているのです？

ラップ少将



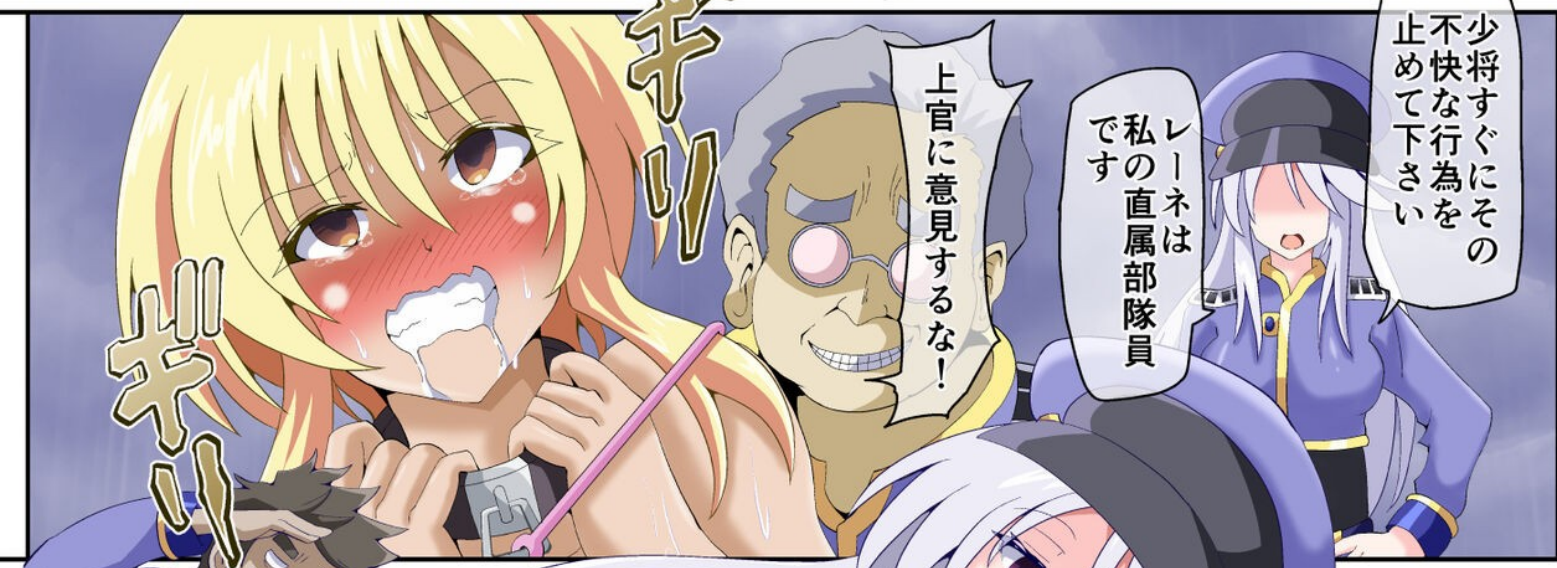
少将すぐにその
不快な行為を
止めて下さい

レイネは
私の直属部隊員
です

上官に意見するな！

ギ
ギ

ギ
ギ



少将





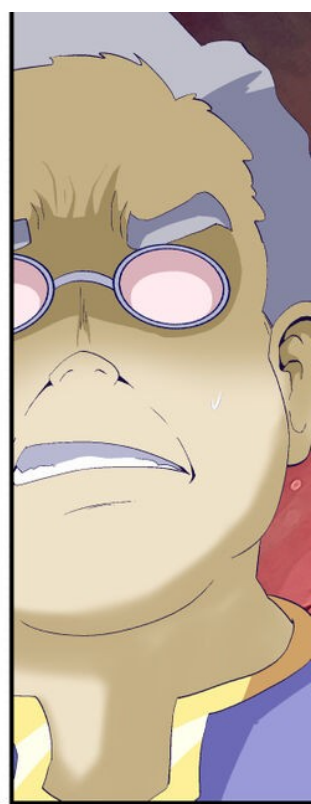
なにせあのハンディ家のご令嬢だ

さすがは氷壁のリサ

少将も逆らえん



こんな外民などどうでもいいわ



裏コード入手しました



レーネ遅れてすみませんでした

中佐



我が国は皆平等だ

ただし外からきた外民彼らは10年という奉仕期間を経て

ようやく市民権が与えられる



ありがとうございます
これでこの国を改革できる

だがこの国を腐らせる
要因はそれだけではない

ブレインコントロール

共和国市民は
産まれてすぐ
手術を受け

脳波チップを
脳に移植される

表向きは脳派を計測して
精神状態を国が見守って
というお題目だが

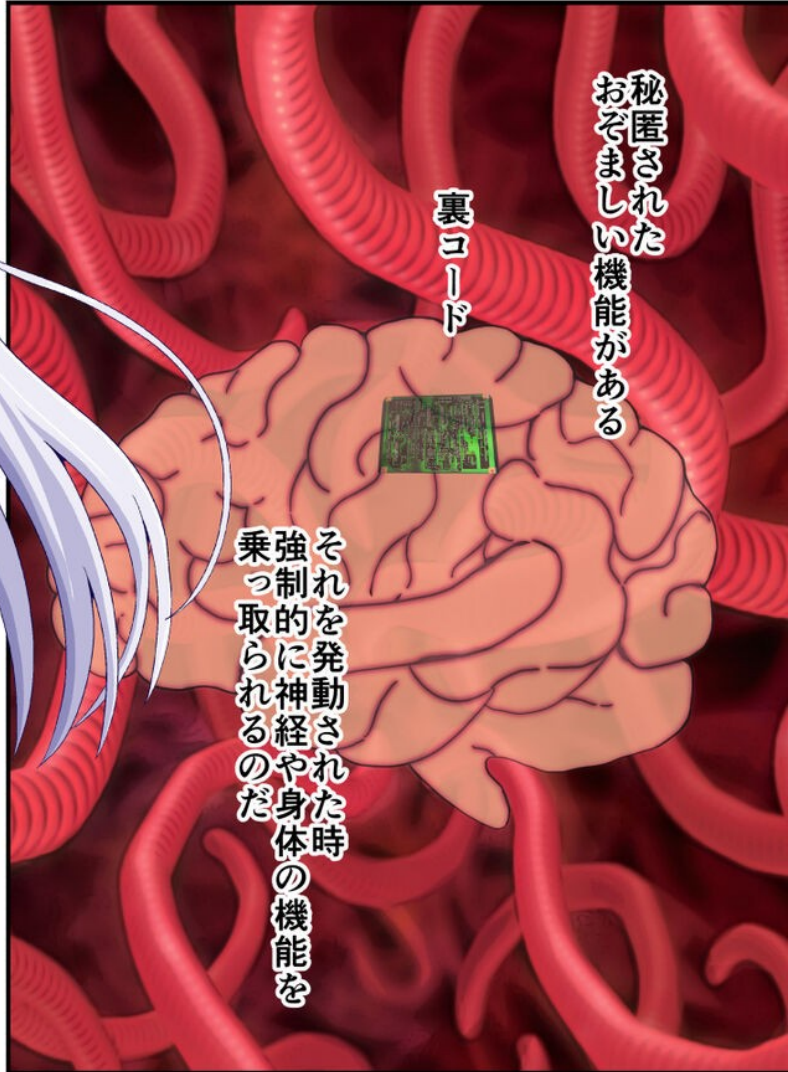
秘匿された
おぞましい機能がある

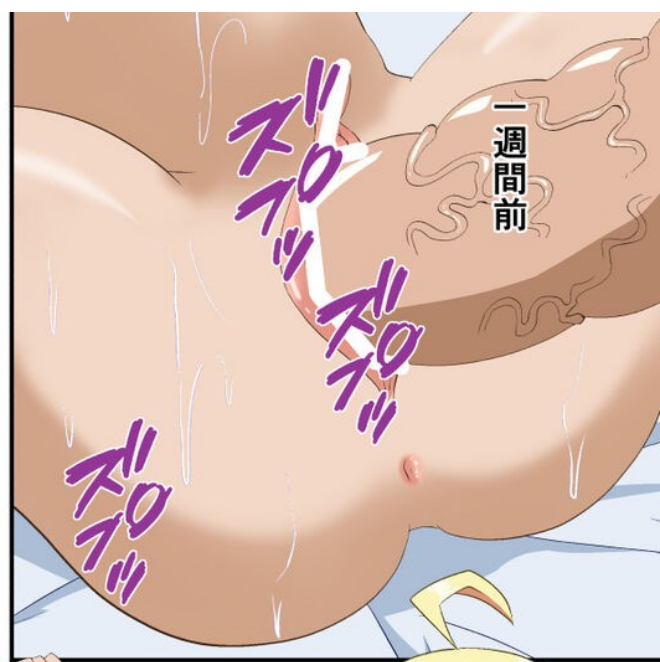
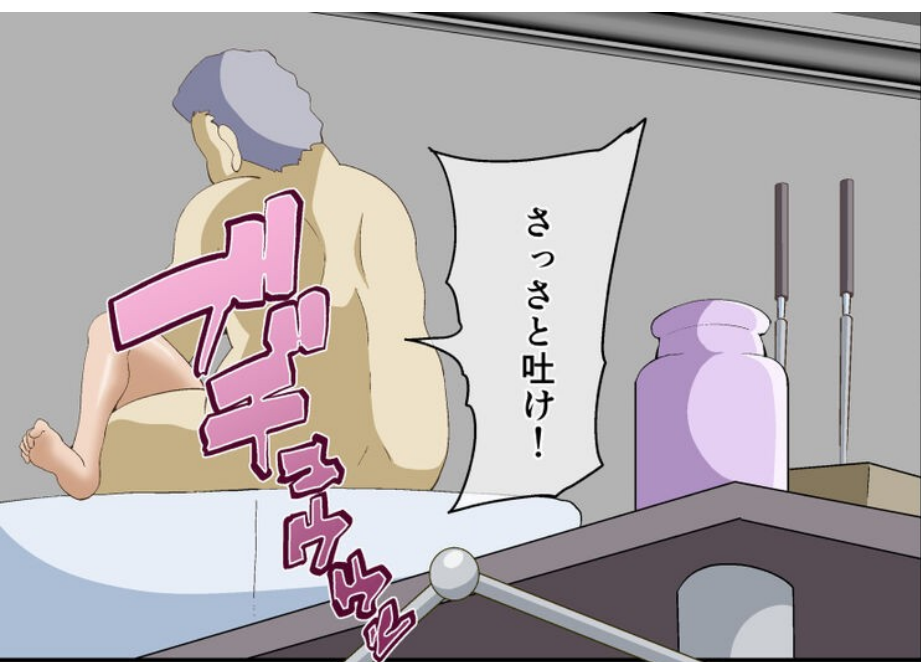
裏コード

それを発動された時
強制的に神経や身体
の機能を
乗っ取られるのだ

今その裏コードが私の手にある

私はこの腐敗した
国を改革する







ピースだけでは
足らんようだな

電撃ぐらいで
小便アクメとは
情けない

ち・中佐はなにも

まったく強情だな



な・なにを

仕方ない
脳に直接問うか



対象
外民レーネ

裏コード起動

ははははは

くちゅ
くちゅ



う・嘘

こんな憎い
デブのチンポが
欲しい

ガッ
ガッ

ガッ
ガッ



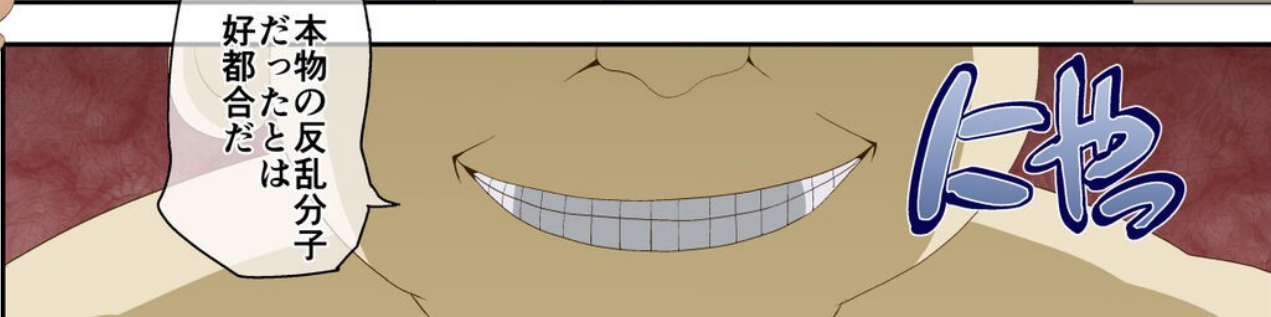
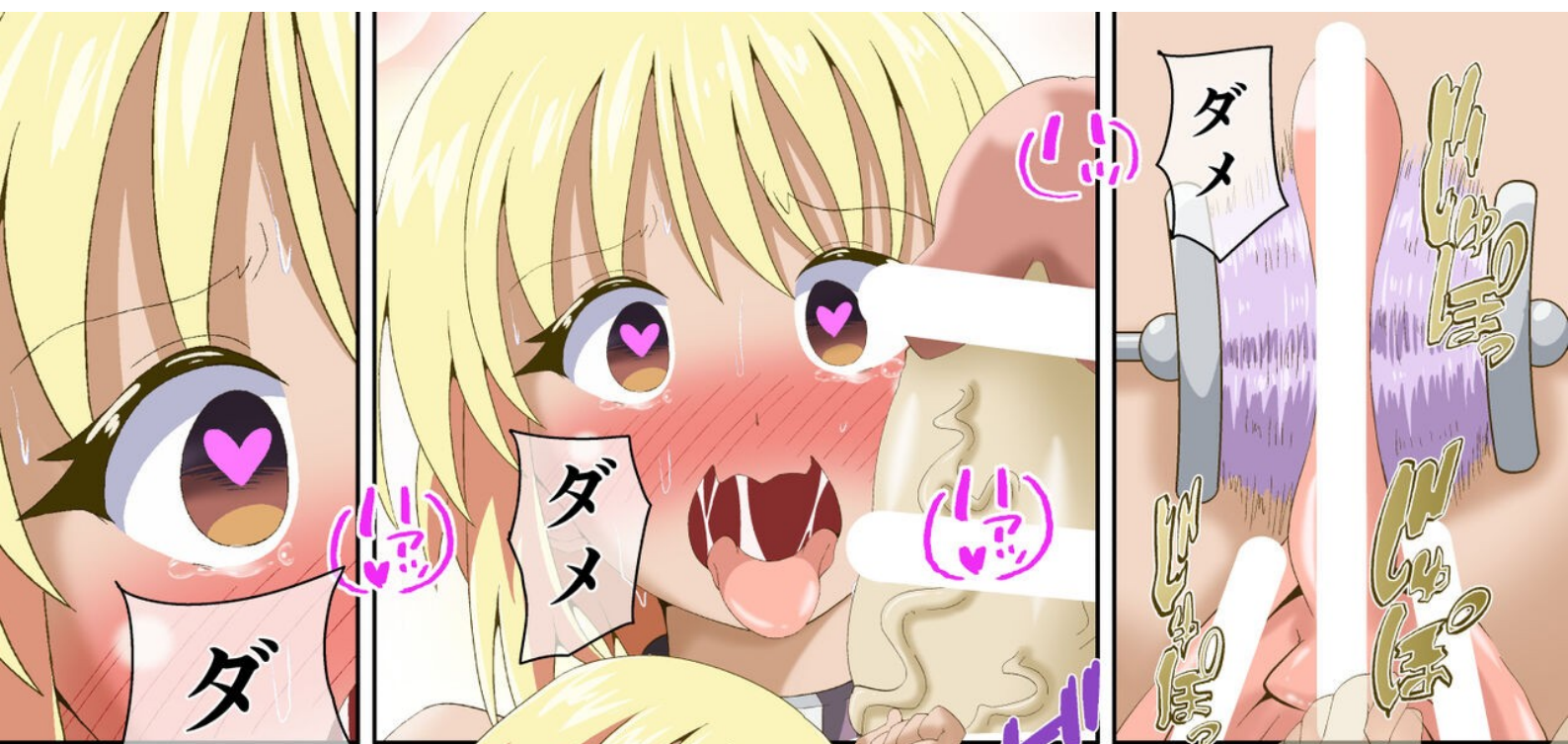
チンポが欲しければ
証言するのだ

中佐が
反乱分子
だと言え！



わしのチンポで
一生涯いけんぞ

チ・ン・ポ下さい





中佐!



裏コードは手に入れた
私はこの国を変える

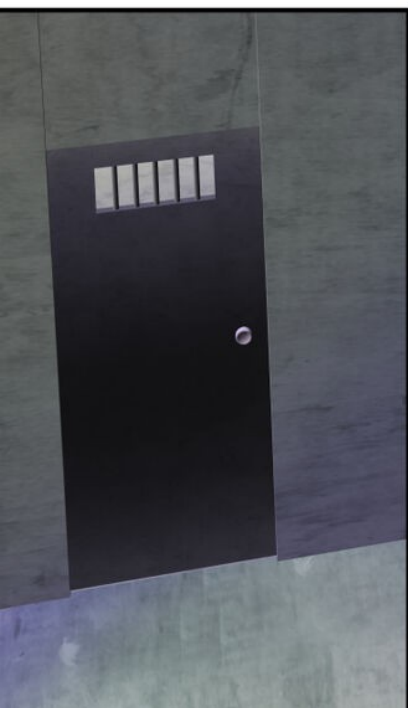


バカバカしい

貴様が反乱分子
だという密告があった

リサ・セント・ハンディ

これはどういう
ことですか?



言い訳は
尋問室でして
頂こう



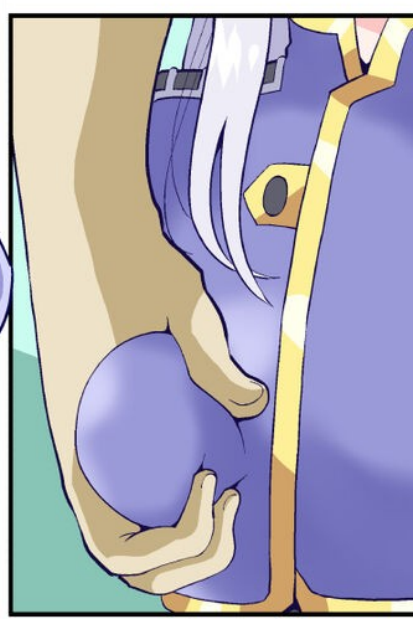
ラップ少将とも
あろう方が
そんなデマを
信じたのですか?



少将このバカげた行為になんの意味があるのですか？

無駄なことを裏コードで感覚遮断したからな私は何も感じない

中佐は不感症ですか？



それは怖いですな

私への不当な扱い父が知ったら怒りますね



だが...こんな下種に弄ばれるのは不快だ



ですが中佐も
いつまで国を
欺けますかな？

なにせ今体に
擦り込んでいるのは
超強力媚薬

どうせ父様が怖くて
私に傷の残る
ようなことはできまい



処女すら一晩で
淫売にしてしまう



今頃私の直属部隊が異変に
気づき父様に報告している

お前は終わりだ



不感症を気取っていても
体は正直ですなあ

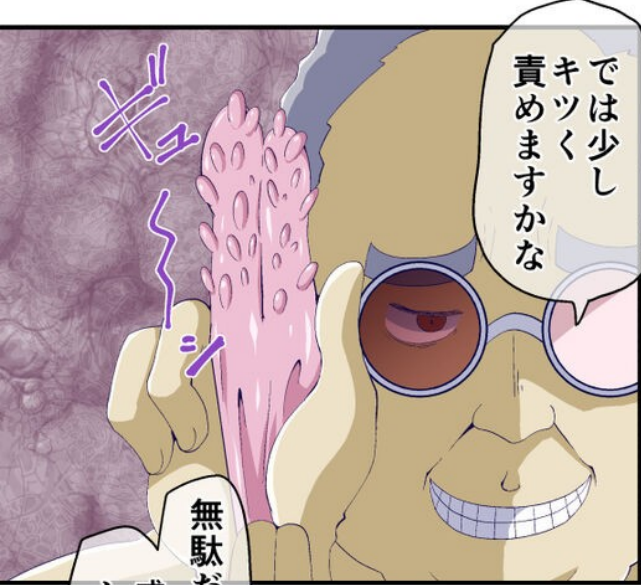
グマン
グッショ
グヨガ
グヨリ



な・なんだ

妙な感覚が？

ドギッ



では少し
キツく
責めますかな

無駄だ

感覚遮断
してるからな



驚きですね

少将にこんな
変態趣味が
あったとは

父にはしっかり
報告させて頂きます

ギョ



おやおや不感症のはずが
盛大に潮吹きですか？

中佐



偶然だ



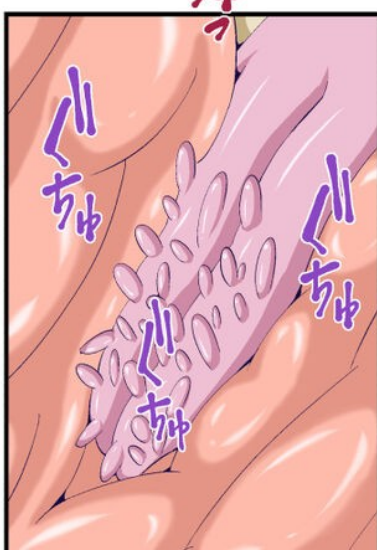
ほちゅっ
ほちゅっ
ほちゅっ



おかしい裏コードは
発動しているのに
体が反応する



大丈夫だ



くちゅ
くちゅ
くちゅ



ふん

じゅわん
じゅわん
じゅわん
じゅわん
じゅわん
じゅわん
じゅわん
じゅわん
じゅわん
じゅわん

中佐のかわいい
悲鳴が聞けるとは
水壁も溶けて
きましたかな



この薬は
クリトリス専用の
特注品でね



わるふざけを!



おやおや
さきほどまでの
余裕がありませんな



やめろ!
これ以上は
ハンディ家が
貴様を許さんぞ





イハハハ

ガキョウ

肥大化したクリに
刺激を与えれば



ハハハハ



死刑台
送りだぞ少将

ハハハハ



やめろおお

離せ

ハハハハ



この通り立派なクリチンポに育つのです



おぶっっっっ



こんなバカげたことが



や・やめろ

クリチンポは

射精もできるのです



もう何百回
強制射精
させられたんだ

機械だから同じペースで
ずっと責め続けられる

私が壊れる



絶対に成功させる

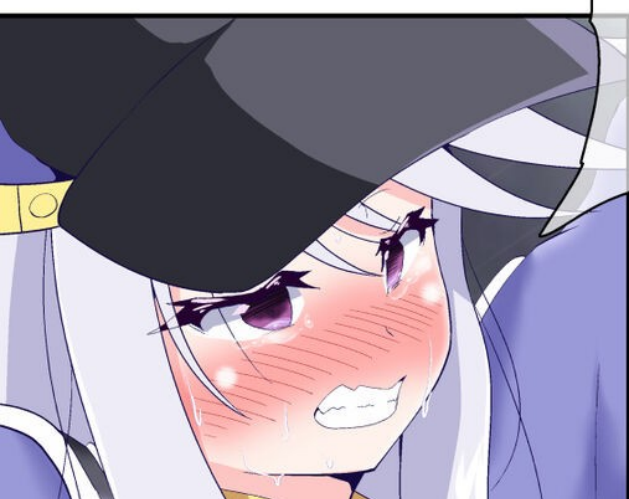
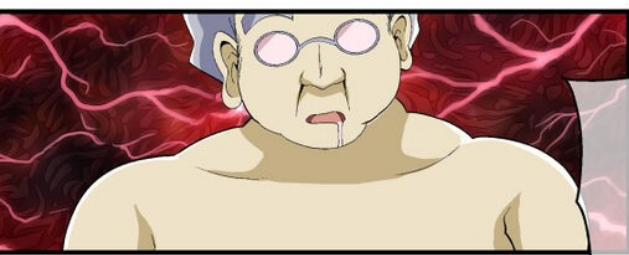
が
や

失敗したら裏コードを
取得したことがバレる

少将



こうなったら
少将の裏コードを掌握
するしかない



裏コード発動

対象はラップ少将

ん？

今すぐ私を開放しろ



すぐにでも
ことを起こす

（っ）

（っ）

（っ）



やはり裏コードは
本物だ



ようやく
尻尾を出したな

なッ

（っ）
（っ）



裏コード起動
対象

リサ・セント・ハンディ



貴様が偽の裏コードを
使うまで本格的な尋問は
上に止められていたのだよ

なにせハンディ家のご令嬢だからな
だが反乱分子の証拠は揃った



（っ）
（っ）



ようやく認めたな
もう貴様は市民ではない
卑しいマゾ豚

逆らえない

そんな口が勝手に喋る



ま・待って

まずは感覚遮断を
完全に切る

もう容赦する
必要はない!



リサ

貴様は反乱を
企てたな
カメラの前で
証言しろ

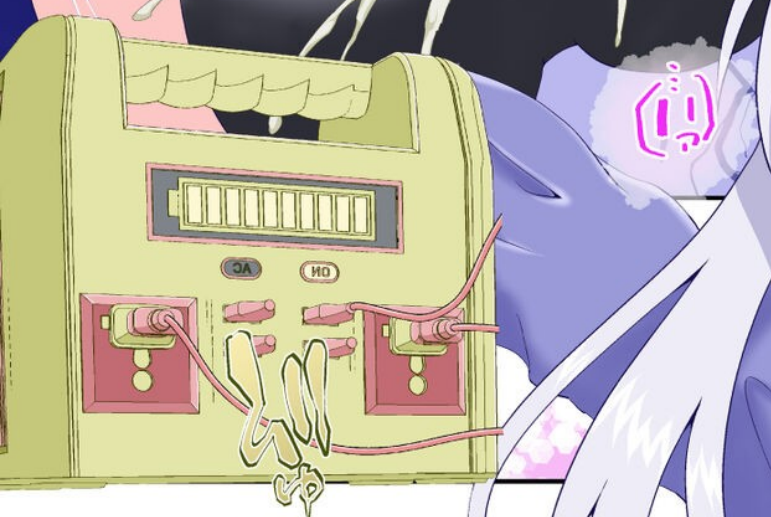
はい、裏コードを掌握して
下民部隊と共に国の改革を
目指しました



なにもしてないのに
絶頂してる

あーんほあーん

ドッ
ドッ
ブルブル



今までなんて
比じゃない
体が燃える
ように熱い

こんな状態で
また責められたら

これは凄いな
マゾ豚
ザーメンの
噴水だ

私死ぬ
いき殺される

少将こんな強要された自白が認められると思うか

父上も私の部隊も黙ってないぞ

射精しながら脅されても様になりませんな

では射精しながらのふざけた自白ではなく自発的な自白をして頂こうか真面目な尋問のためにも

一度そのふざけた射精は止めて頂こう

な・なにを

尿道に針をおち込むこれで射精できんよ

やめ





くはあおあッ

これでいくらクリンポをしごかれても大好きな射精はムリだな

誰があんな行為を好むか

くちゅ

くちゅ



そうですか？

あひいッ

くちゅ

くちゅ

くちゅ

くぽ

くぽ



今度は自分の言葉で
反乱の企てを認めるのだ

もう一度
あのカメラに
向かって証言しろ

ヒキッ

ヒキッ

卑怯だぞ
こんな所だけ
映像を撮るなんて

あひッ



私のようにドブドブと射精
したくてたまらんだろう

ひぎいッ

ベッ

ベッ



黙れ!

証言するまで
射精も絶頂もお預けだ



反乱分子に
人権などないのだよ

しゅわッ

しゅわッ



う...うるひゃい

認めれば
思う存分
射精させてやるぞ

時間です
電撃を流します

や...やめろ



電撃はもう
らめえええ

びく〜

あはあ



もう無理だ
耐えられない



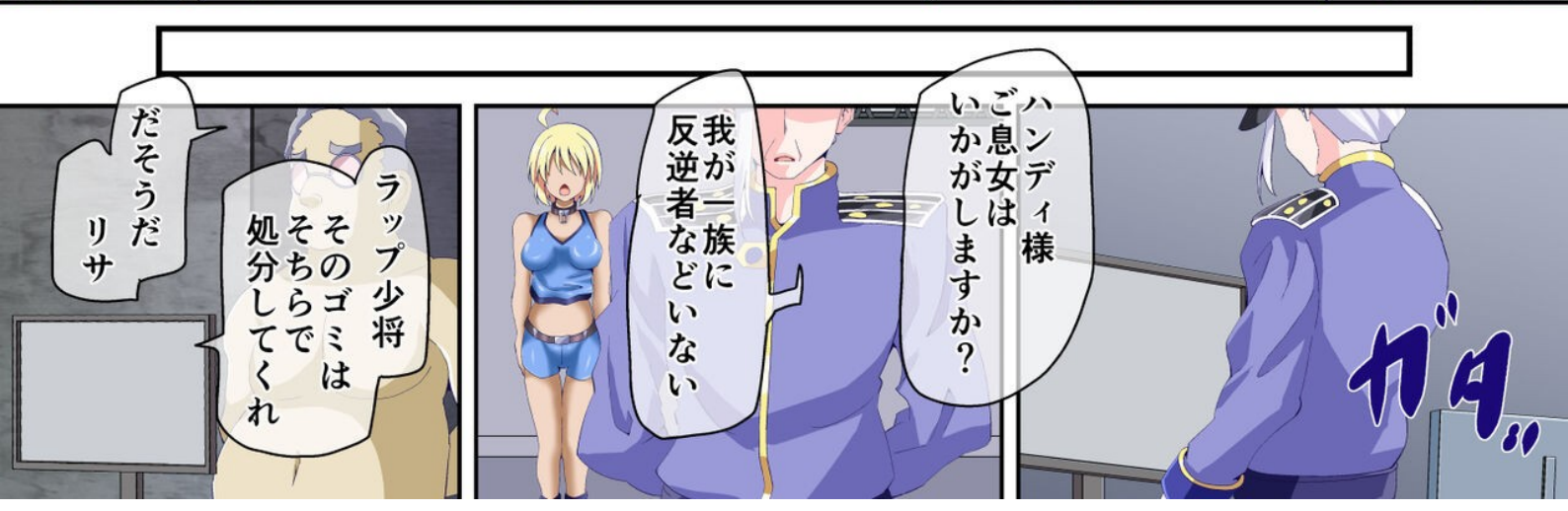
最後のチャンスだ
いき死ぬまで
電撃は止めんぞ



リサ・セント・ハンディは
国家反乱を企てていました

裏コードを掌握して
国家に立てつく傲慢な
計画を企てていました

これからは心を入れ替え
ラップ様の忠実な
国家奉仕肉便器として
生涯を捧げます



ハンディ様
ご息女は
いかがしますか？

我が一族に
反逆者などいない

ラップ少将
そのゴミは
そちらで
処分してくれ

だそうだ
リサ

ガッ



リサお前には
散々煮え湯を
飲まされたからな

一カ月ほど賤をしてやる

私に逆らうと
どうなるかまづは
その脳に直接刻んでやる

裏コードなどなくても
わしのチンポを見れば
土下座して媚びへつらう

忠実なマゾ豚奴隷に
してくれるわ

イハハハ

どろ

どろ

どろ

どろ

どろ



一カ月後

中佐

早くゴール
してくださいよ

ゴールするまで
チンポバンド
外しませんよ

射精させませんからね

今日の輪姦の順番
賭けてるんですから

ラッサ
様への
忠誠の証を
復唱せよ

ラッサは生意気にも
不快にさせました

反省しています今後は
マゾ豚奴隷として
精液便所として
ご活用くださいませ

はむい

は…離せラップ

と…父様はきつと分かって下さる
その時後悔するのはあなたですよ

リサはまだ現実が理解できないのか？
お前はハンディ家から見限られたのだ
ラップ様の奉仕肉便器としての生涯が
決定したんだよ



あまり生意気なことを言うなら
クリチンポの感度を
千倍までひきあげてやろう

や・やめてそれは
もういやだ
強制射精は
もういやらああ



6時間後

あひっッ
射精しひゃうのっ
リサのチンポから
ドビュドビュ
精液が勝手にれちゃう

あへへへへ
これきもひいい
チンポ
ゴシユゴシユ
されるのしゃんっ



Brain Hack

腐敗國家に抗う革命家の末路



ディセプス共和国

愛
平和
平等
を唱える我が国



この国は腐っている

外民が市民に
奉仕するのは
当然であろう

レーネになにを
しているのです？

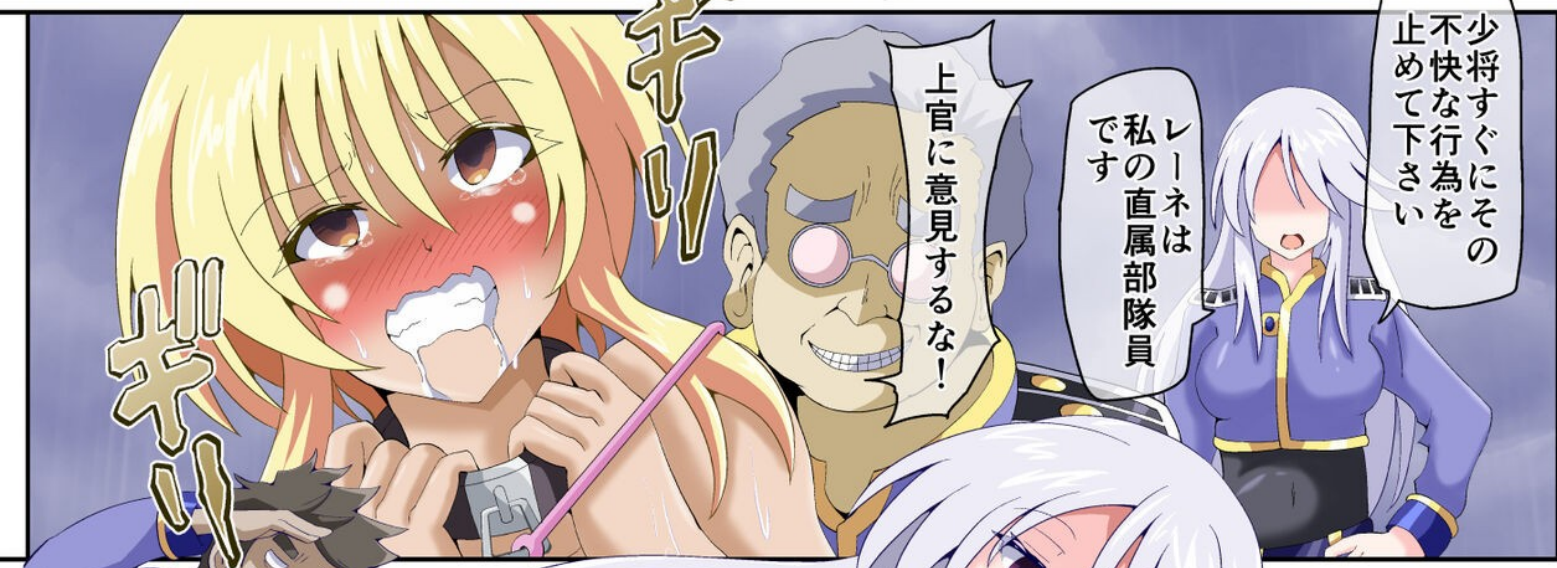
ラップ少将



少将すぐにその
不快な行為を
止めて下さい

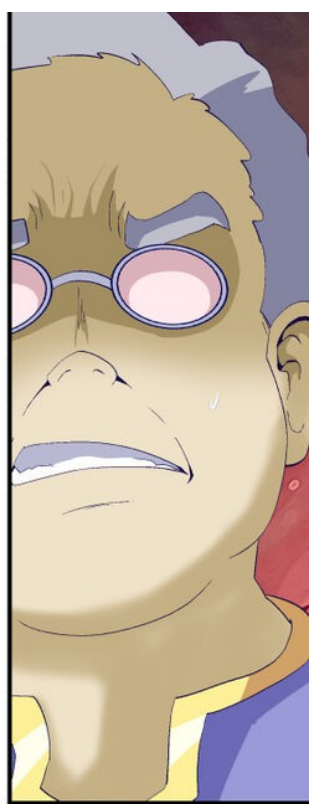
レーネは
私の直属部隊員
です

上官に意見するな！



少将





だがこの国を腐らせる
要因はそれだけではない

ブレインコントロール

共和国市民は
産まれてすぐ
手術を受け

脳波チップを
脳に移植される

表向きは脳派を計測して
精神状態を国が見守って
というお題目だが

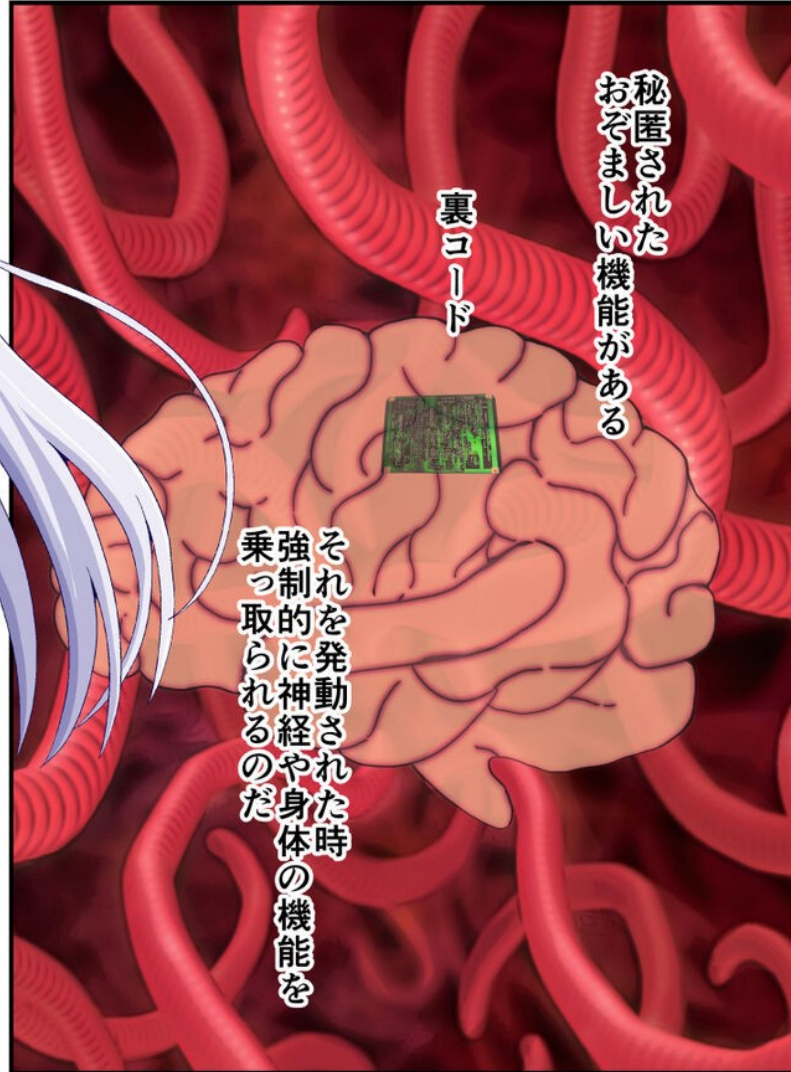
秘匿された
おぞましい機能がある

裏コード

それを発動された時
強制的に神経や身体
の機能を
乗っ取られるのだ

今その裏コードが私の手にある

私はこの腐敗した
国を改革する





中佐!



裏コードは手に入れた
私はこの国を変える

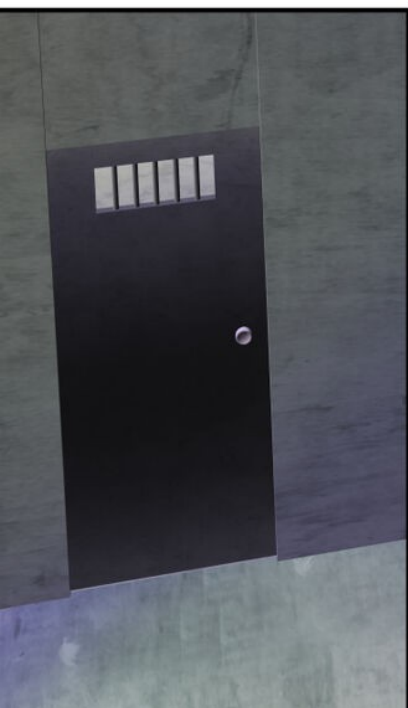


バカバカしい

貴様が反乱分子
だという密告があった

リサ・セント・ハンディ

これはどういう
ことですか?



言い訳は
尋問室でして
頂こう

ラップ少将とも
あろう方が
そんなデマを
信じたのですか?

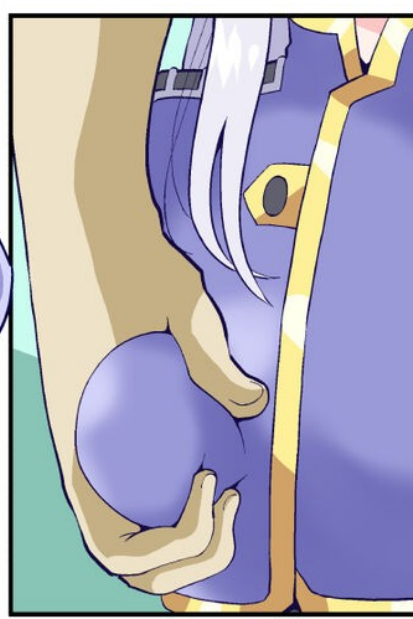




少将このバカげた行為になんの意味があるのですか？

無駄なことを裏コードで感覚遮断したからな私は何も感じない

中佐は不感症ですか？



それは怖いですが

私への不当な扱い父が知ったら怒りますね



だが...こんな下種に弄ばれるのは不快だ



ですが中佐も
いつまで国を
欺けますかな？

なにせ今体に
擦り込んでいるのは
超強力媚薬

どうせ父様が怖くて
私に傷の残る
ようなことはできまい

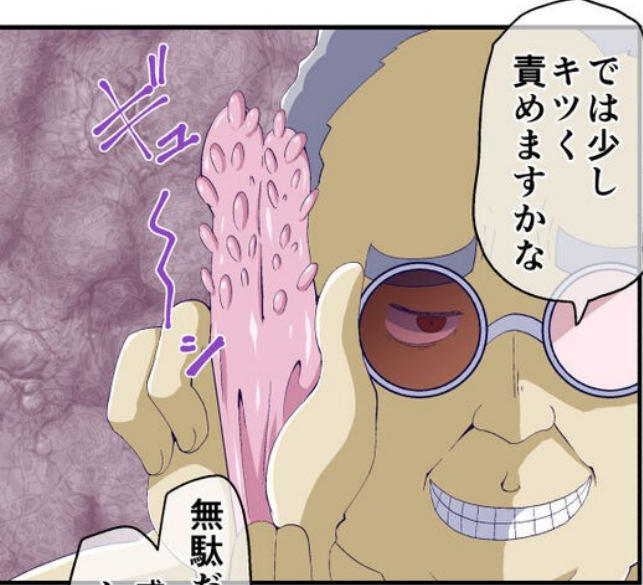


処女すら一晩で
淫売にしてしまう



今頃私の直属部隊が異変に
気づき父様に報告している

お前は終わりだ





おやおや不感症のはずが
盛大に潮吹きですか？

中佐



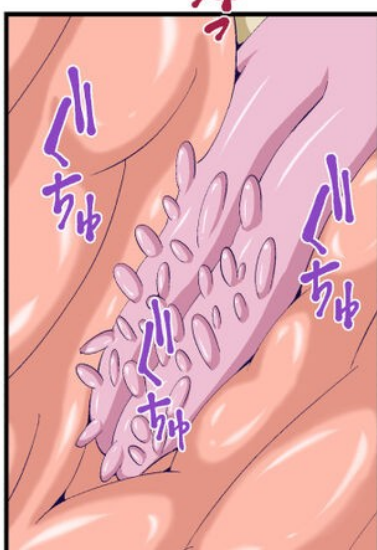
偶然だ



おかしい裏コードは
発動しているのに
体が反応する



大丈夫だ





ツツツ

じゅわん
じゅわん
じゅわん
じゅわん
じゅわん
じゅわん

中佐のかわいい
悲鳴が
聞けるとは

氷壁も溶けて
きましたかな



この薬は
クリトリス専用の
特注品だね



わるふざけを!



おやおや
さきほどまでの
余裕がありませんな



やめろ!
これ以上は
ハンディ家が
貴様を許さんぞ



このようにクリを
肥大化させるのです

貴様よくも
私の体にこんなことを



人体改造など
死刑も
免れんぞ少将



こ...こんな



薬の効果は
まだまだここから



離せ



離さないか



即刻首を刎ねる

それは怖い



イハハ

ガキョウ

肥大化したクリに
刺激を与えれば



ハハハ

死刑台
送りだぞ少将



ハハハ

離せ



やめろおお

ハハハ



この通り立派なクリチンポに育つのです



おぶっつっつッ

射精もできるのです



こんなバカげたことが



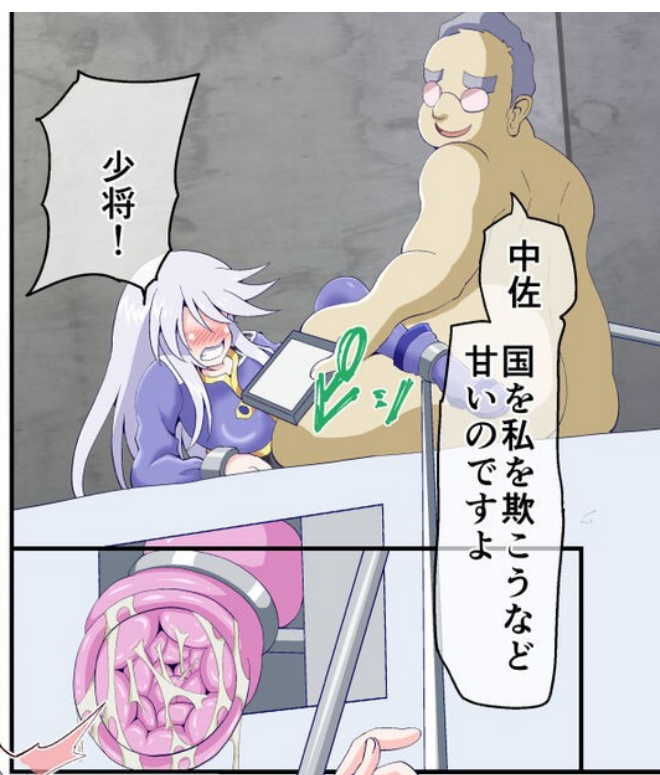
クリチンポは

や・やめろ



本当に死刑に処されたいか!

トロロ



少将!

中佐 国を私を欺こうなど 甘いのですよ



なぜだ なぜ

裏コードで 防ぎきれない

感覚遮断 してるのに

またイカされる



ぽちっ ぽちっ ぽちっ ぽちっ

すちっ ぽちっ ぽちっ

ぽちっ ぽちっ

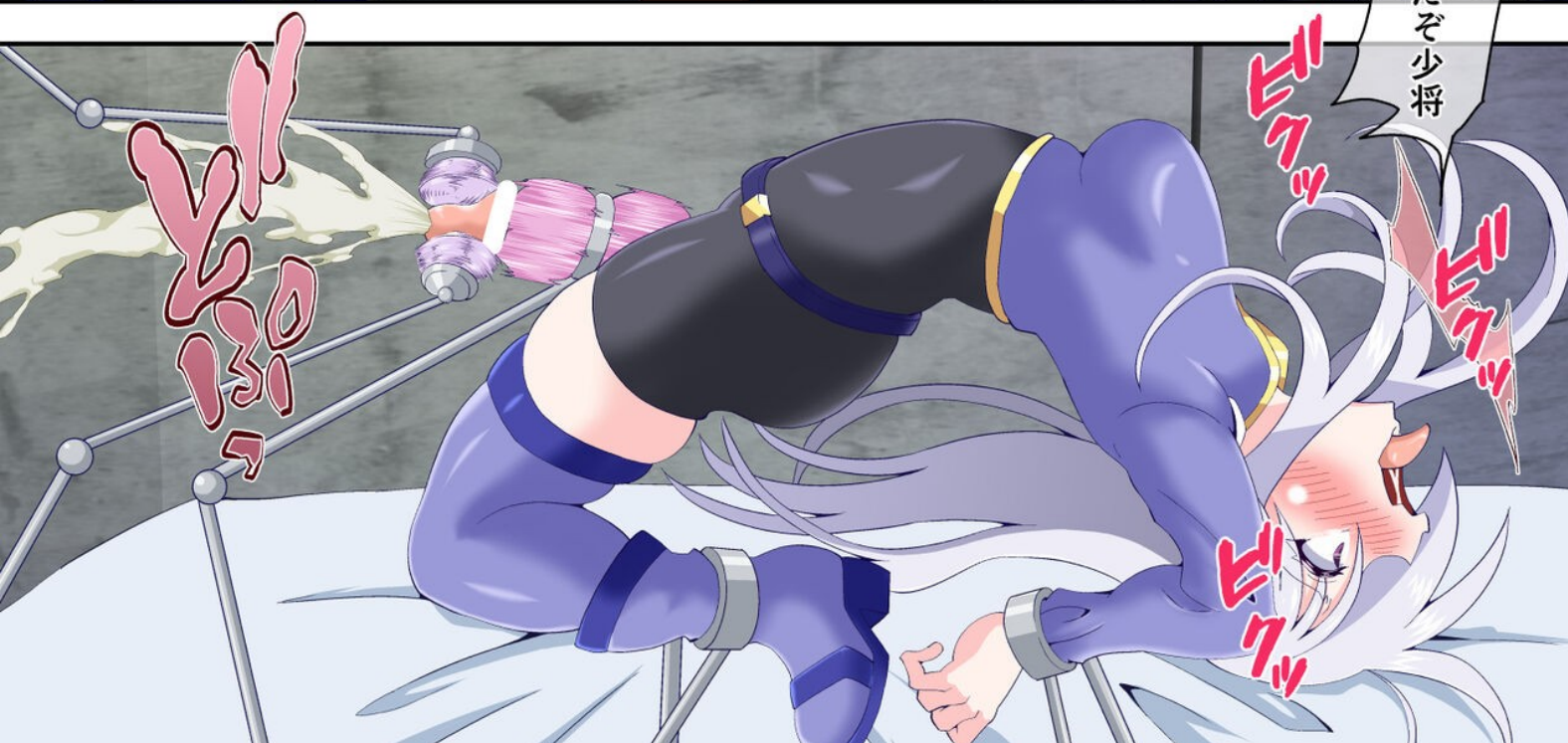


止めるおお



この機械を止めない

死刑だぞ少将



ビクッ

ビクッ

ビクッ



もう何百回
強制射精
させられたんだ

機械だから同じペースで
ずっと責め続けられる

私が壊れる

が



絶対に成功させる

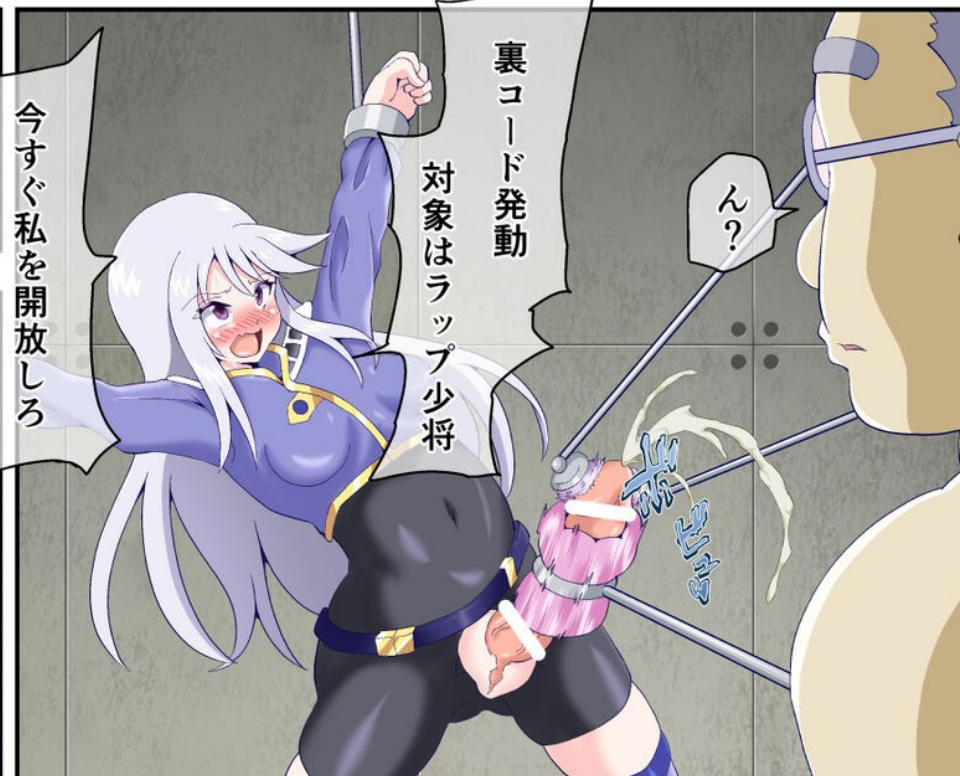
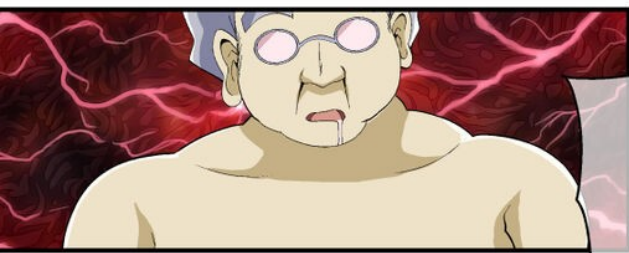
失敗したら裏コードを
取得したことがバレる

がが

少将



こうなったら
少将の裏コードを掌握
するしかない



裏コード発動

対象はラップ少将

ん？

今すぐ私を開放しろ



すぐにでも
ことを起こす



やはり裏コードは
本物だ



なッ
ようやく
尻尾を出したな



リサ・セント・ハンディ



裏コード起動
対象

貴様が偽の裏コードを
使うまで本格的な尋問は
上に止められていたのだよ

なにせハンディ家のご令嬢だからな
だが反乱分子の証拠は揃った



しっ
っ
っ



ようやく認めたな
もう貴様は市民ではない
卑しいマゾ豚

逆らえない

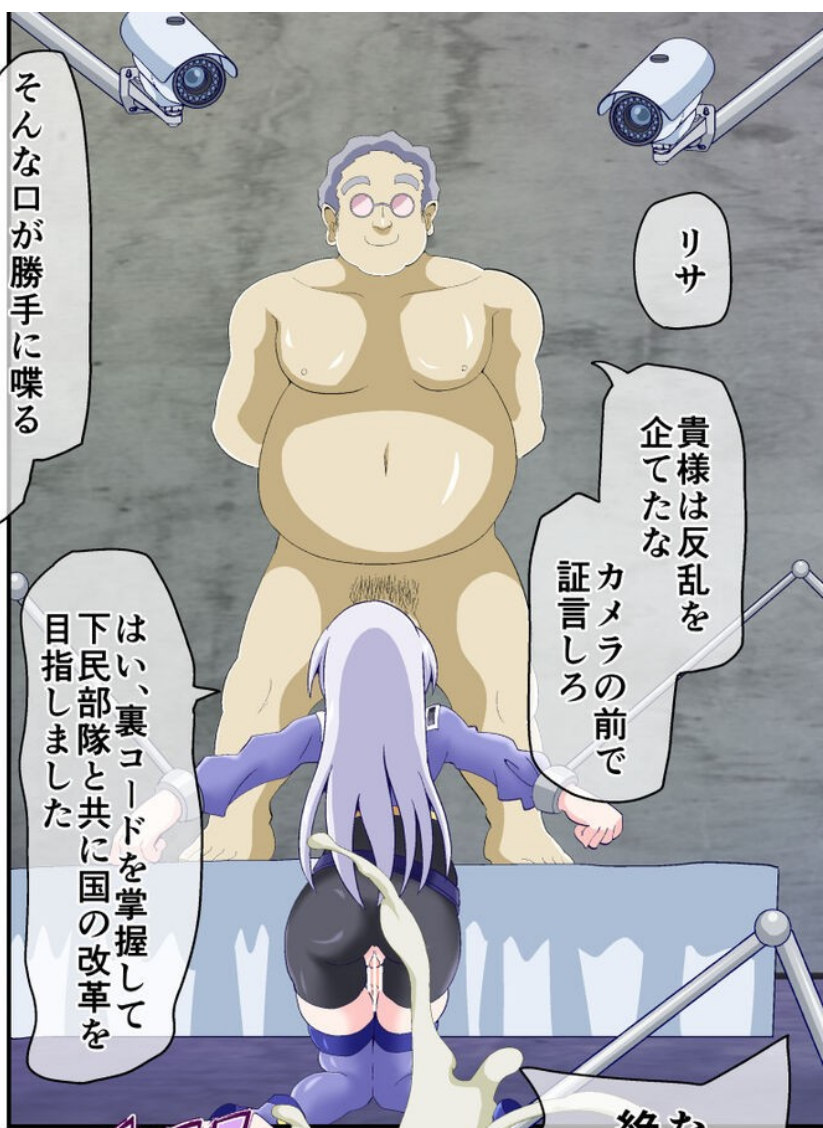
そんな口が勝手に喋る



ま・待って

まずは感覚遮断を
完全に切る

もう容赦する
必要はない!



リサ

貴様は反乱を
企てたな
カメラの前で
証言しろ

はい、裏コードを掌握して
下民部隊と共に国の改革を
目指しました



なにもしてないのに
絶頂してる

あーんほあーん

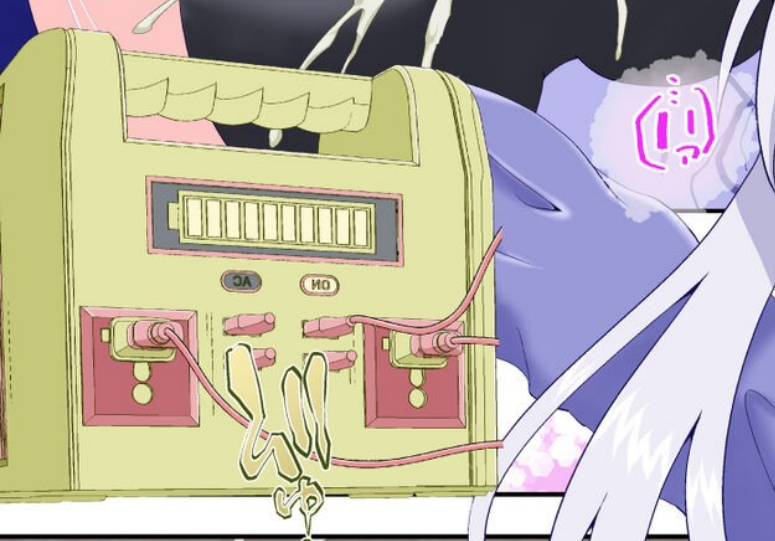
ドッ
ドッ
ブルブル



今までなんて
比じゃない
体が燃える
ように熱い

こんな状態で
また責められたら

私死ぬ
いき殺される



これは凄いな
マゾ豚
ザーメンの
噴水だ

少将こんな強要された自白が認められると思うか

父上も私の部隊も黙ってないぞ

射精しながら脅されても様になりませんな

では射精しながらのふざけた自白ではなく自発的な自白をして頂こうか真面目な尋問のためにも

一度そのふざけた射精は止めて頂こう

な・なにを

尿道に針をおち込むこれで射精できんよ

やめ







今度は自分の言葉で
反乱の企てを認めるのだ

もう一度
あのカメラに
向かって証言しろ

卑怯だぞ
こんな所だけ
映像を撮るなんて

あひッ

ヒキッ

ヒキッ



私のようにドブドブと射精
したくてたまらんだろう

ひぎいッ

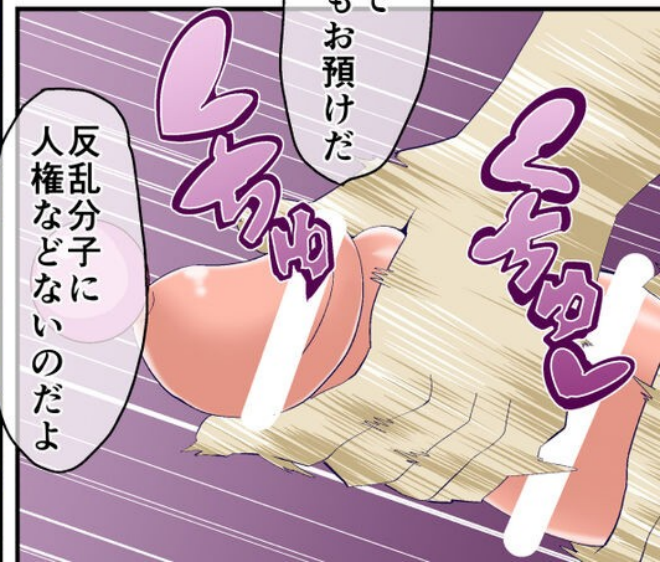
ベグッ

ベグッ



黙れ!

証言するまで
射精も絶頂もお預けだ



反乱分子に
人権などないのだよ

しゅわっ

しゅわっ



認めれば
思う存分
射精させてやるぞ

う・う・るひゃい

時間です
電撃を流します

や・やめろ

ビクッ

ビクッ

ビクッ

ぬほっ

ぬほっ

びくっ

電撃はもう
らめえええ

くはあああ

いくら耐えても
助けなんてないぞ

カメラの前で
認めるのだ

あきらめて自供しろリサ

ビクッ

ビクッ

ビクッ



時間で電撃を流します

射精がしたいだろ？

クリチンポが破裂寸前で
狂いそうだろ？

クッ
クッ
クッ





もう無理だ
耐えられない



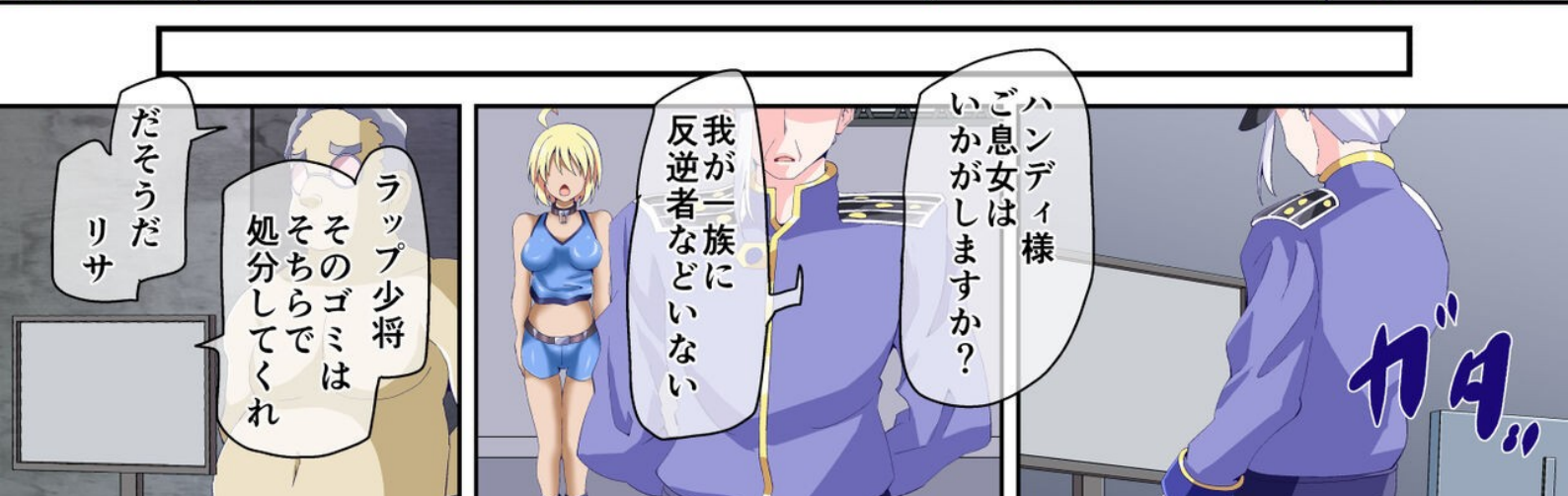
最後のチャンスだ
いき死ぬまで
電撃は止めんぞ



リサ・セント・ハンディは
国家反乱を企てていました

裏コードを掌握して
国家に立てつく傲慢な
計画を企てていました

これからは心を入れ替え
ラップ様の忠実な
国家奉仕肉便器として
生涯を捧げます



ハンディ様
ご息女は
いかがしますか？

我が一族に
反逆者などいない

ラップ少将
そのゴミは
そちらで
処分してくれ

だそうだ
リサ

ガッ



そんな
父上が見ていた

父上!
私は国のことを
思っただけなんです

この国は
このままでは

くちゅ

くちゅ

リサもうお父上は
席を立たれたよ



まずは忠誠の
チンチンだ

そんな体が勝手に動く

激痛だろうが
それもそのうち
快感になる

約束だからな
針は抜いてやろう
反しもついでに

くちゅ

くちゅ

くちゅ

ガキョウ

そんなのイヤだ
イヤ



イハハハ

ビク

ビク

ビク

リサお前には
散々煮え湯を
飲まされたからな

一カ月ほど賤をしてやる

私に逆らうと
どうなるかまはずは
その脳に直接刻んでやる

裏コードなどなくても
わしのチンポを見れば
土下座して媚びへつらう

忠実なマゾ豚奴隷に
してくれるわ

と

と

と

一カ月後

中佐

早くゴール
してくださいよ

ゴールするまで
チンポバンド
外しませんよ

射精させませんからね

今日の輪姦の順番
賭けてるんですから

ラリッサ様への
忠誠の証を
復唱せよ

ラリッサは生意気にも
不快にさせました

反省しています今後は
マゾ豚奴隷として
精液便所として
ご活用くださいませ

はむい

は…離せラップ

と…父様はきつと分かって下さる
その時後悔するのはあなたですよ

リサはまだ現実が理解できないのか？
お前はハンディ家から見限られたのだ
ラップ様の奉仕肉便器としての生涯が
決定したんだよ



あまり生意気なことを言うなら
クリチンポの感度を
千倍までひきあげてやろう

や・やめてそれは
もういやだ
強制射精は
もういやらああ



6時間後

あひっ
射精しひゃうの
リサのチンポから
ドビュドビュ
精液が勝手にれちゃう

あへへへへ
これきもひいい
チンポ
ゴシユゴシユ
されるのしゃんっ



















